

特別委員会活動報告

まちづくり特別委員会

平成22年度のテーマを、「市民の多くの声を聞く」と決めて、委員会を推進してきました。

テーマを実行するにあたり、各地域の「まちづくり」の活動をされている中から各町一団体を選出して8力町の団体を順次訪問し、活躍している皆さんのお話を聞くこととしました。

8月に「里山の会とまちづくり特別委員会との懇談会」を土岐津町本町俱樂部にて開催しました。

高山城と穴弘法を中心にまちづくりを進めています。



里山の会との懇談会

そもそもの始まりは、この周辺にゴミ等や不法投棄が多くなり、環境が悪くなる一方であったため、平成14年頃地域活性化に向け組織づくりをして、活動が始められました。

10月「下石どえらあええ陶器祭り実行委員会とまちづくり特別委員会との懇談会」を下石陶磁器工業組合にて開催しました。

自治会、陶磁器工業組合、陶磁器商業組合、飲食店組合等協力にて陶器祭りを開催。祭りを盛り上げるのにキャラクターを考え「とつくりとつくん」を作成し客寄せに一役買っています。



妻木城址の会との懇談会

1月「妻木城址の会とまちづくり特別委員会との懇談会」を妻木公民館で開催しました。

平成7年妻木城址の会が発足、(150人の会員で)妻木城跡と八幡神社の流鏑馬を中心にしてまちづくりを推進されています。

2月「大坪地区史跡保存会とまちづくり特別委員会との懇談会」を泉憩いの家にて開催しました。

古墳と隠居山を中心に草刈と周辺環境の整備をして市民の皆さんが見学しやすいように又多くの方が来て頂けるまちづくりをされています。

11月には、「生涯学習まちづくり出前講座」を実施している埼玉県八潮市と「まちづくり会議」を実施している千葉県習志野市へ視察に行ってきました。

視察先で、学んだことを参考にしながら各地域での諸問題を処理し今後のまちづくりに取り入れて行きたいと思いました。

今年度は全部の地域に訪問することが出来ませんでした、各地域に訪問させて頂いたときには大変お世話になり有難うございました。土岐市のまちが一つにまとまり、新たに素晴らしい「まち」が出来る事を願って止みません。

行財政改革特別委員会

平成22年度は「土岐市総合病院改革プラン」「事務事業評価」「土岐市集中改革プラン」の検証を行いました。

テーマを中心とした議論を重ね最終提言をまとめるため2月に特別委員会を開催しました。過去3回に亘って提言した事項等、更に強く進めて行きたい事項を列記して審議を進めました。

確認された内容は、市民参加の事業評価、自治基本条例制定に向けた検討ということのポイントにすることでした。

3月の特別委員会では、委員長提案素案を検討しました。

審議の結果、自治基本条例制定に向けた検討を早期に開始し制定すべきであることを確認し提言を完成させました。

3月定例会最終日に全員協議会にて承認を受け、そののうちに市議会を代表する正副議長、行財政改革特別委員会正副委員長4名が市長へ「土岐市行財政改革に関する提言(最終面参照)」を手渡しました。